

2026 年 2 月 12 日

日産自動車、2025 年度第 3 四半期決算を発表し、通期業績見通しを修正

- 第 3 四半期の営業利益は 175 億円の黒字
- 2025 年度通期の業績見通しを見直し、営業利益を上方修正
- 生産拠点の再編を予定する 7 つ目の拠点を発表し、Re:Nissan の取り組みを加速

日産自動車株式会社（本社：神奈川県横浜市西区、社長：イヴァン エスピノーサ）は 12 日、2025 年度の第 3 四半期決算と通期見通しの修正を発表しました。業績の回復に向けた進捗は堅調で、第 3 四半期の営業利益は黒字となりました。

第 3 四半期累計のグローバル販売台数は、米国と中国の伸長により 226 万台となり、連結売上高は 8 兆 6,000 億円、営業利益は-101 億円となりました。第 2 四半期から第 3 四半期にかけて業績が大きく改善した結果、営業損失額は縮小しました。販売台数が伸び悩み、関税の影響による逆風が続く事業環境の中でも、固定費の削減とモノづくりコストの効率化で着実に改善を進めました。

当期純利益は、主に持分法適用会社の利益の減少や構造改革費用により、-2,502 億円となりました。

自動車事業の流動性は、2.1 兆円の現金及び現金同等物（12 月時点）を含めて 3.6 兆円を確保しています。

2025 年度第 3 四半期累計財務実績

中国合併会社に持分法を適用した 2025 年度第 3 四半期累計の財務実績は次の通りです。

（東京証券取引所届出） 中国合併会社に持分法を適用 ^{注2}	2024 年度 第 3 四半期	2025 年度 第 3 四半期	増減 （対前年）
売上高	9 兆 1,432 億円	8 兆 5,780 億円	-5,652 億円
営業利益	640 億円	-101 億円	-741 億円
売上高営業利益率	0.7%	-0.1%	-0.8 ポイント
経常利益	1,594 億円	-1,108 億円	-2,702 億円
当期純利益 ^{注1}	51 億円	-2,502 億円	-2,554 億円

2025 年度第 3 四半期累計の平均為替レートは、1US ドル 149 円、及び 1 ユーロ 172 円。

2025 年度第 3 四半期 3 か月財務実績

中国合併会社に持分法を適用した 2025 年度第 3 四半期 3 か月の財務実績は次の通りです。

(東京証券取引所届出) 中国合併会社に持分法を適用 ^{注2}	2024 年度 第 3 四半期 3 か月	2025 年度 第 3 四半期 3 か月	増減 (対前年)
売上高	3 兆 1,590 億円	2 兆 9,993 億円	-1,597 億円
営業利益	311 億円	175 億円	-136 億円
当期純利益 ^{注1}	-141 億円	-283 億円	-142 億円

2025 年度第 3 四半期 3 か月の平均為替レートは、1US ドル 154 円、及び 1 ユーロ 179 円。

2025 年度の業績見通し

日産は 2025 年度通期の業績見通しを修正しました。グローバル販売台数は 320 万台とし、売上高は 11 兆 9,000 億円を見込んでいます。営業利益は関税影響を含めて前回見通しから 2,150 億円改善し、-600 億円となる見込みです。当期純利益は、-6,500 億円を見込んでおりますが、その大部分は現金支出を伴わないノンキャッシュ項目です。

中国の合併会社に持分法を適用した 2025 年度通期予想を下記の通り修正し、東京証券取引所に届け出ました。

(東京証券取引所届出) 中国合併会社に持分法を適用 ^{注2}	前回見通し	今回見通し	増減 (対前回見通し)
売上高	11 兆 7,000 億円	11 兆 9,000 億円	2,000 億円
営業利益	-2,750 億円	-600 億円	2,150 億円
当期純利益 ^{注1}	-	-6,500 億円	-

2025 年度通期見通しの為替レートは、通期平均 1 US ドル=149 円、1 ユーロ=173 円。

Re:Nissan の進捗状況

日産は Re:Nissan の取り組みを着実に推進し、2026 年度末までに関税影響を除き自動車事業の営業利益とフリーキャッシュフローの黒字化を目指しています。

変動費を削減するために、これまでに数千件におよぶ革新的なアイデアが生まれています。これらを着実に実行することで、2,400 億円の削減効果を見込んでいます。実行にあたっては、品質や安全性、性能を犠牲にすることなく、持続可能で効率的な方法を採用していきます。

固定費の削減も順調に進んでいます。上期に 800 億円以上を削減し、第 3 四半期累計で 1,600 億円以上を削減しました。2026 年度までには 2,500 億円以上の固定費削減を達成できる見込みです。グローバル生産体制の再編は完了に向けて着実に進捗しています。

時間当たりのエンジニアリングコストの低減は、目標値の 20%に対して 15%まで進捗しており、部品種類の削減も着実に進んでいます。

CEO のイヴァン エスピノーサは「従業員の力を結集することで、Re:Nissan の取り組みは着実に進捗しています。10 か月間で再編予定の 7 つの生産拠点を発表し、その他の取り組みについても厳格に実行することで、固定費の削減を大きく前進させることができました。販売台数の減少や関税の影響を受けながらも、当社は日々の業務に集中し、商品ラインアップを強化することで、この勢いを確実なものとしていきます。2025 年度は大きな当期純損失を計上する見通しですが、これらは主に現金支出を伴わないノンキャッシュ項目であり、長期的に業績を向上させるために必要な施策です。今後も財務基盤を強化し、競争力の高い新型車を投入することで売上を拡大させ、Re:Nissan の目標達成に向けて着実に進んでいきます」と述べました。

注 1) 親会社株主に帰属する当期純利益

注 2) 2013 年度から中国の合併会社 東風汽车有限公司の連結方法が変わり、持分法が適用されています。本会計基準では、連結当期純利益に変化はないものの、連結売上高と連結営業利益には東風汽車の数値は含まれなくなります。

*業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいており、リスクと不確実性を含んでいます。実際の業績は現状の業績見通しと異なる可能性があることをご承知おきください。

以上

	当第3四半期累計実績 26年3月期	前第3四半期累計実績 25年3月期	当第3四半期実績 26年3月期	前第3四半期実績 25年3月期	当期予想 26年3月期 (修正あり)
売上高 (注1)	85,780億円 (▲6.2%)	91,432億円 (▲0.3%)	29,993億円 (▲5.1%)	31,590億円 (+1.6%)	119,000億円
日本	31,225億円 (▲15.5%)	36,946億円 (▲0.4%)	11,161億円 (▲16.0%)	13,287億円 (▲1.8%)	
北米	49,714億円 (▲5.7%)	52,737億円 (▲0.1%)	17,205億円 (▲2.9%)	17,720億円 (▲0.0%)	
欧州	11,966億円 (▲6.7%)	12,820億円 (▲3.9%)	4,306億円 (+6.4%)	4,048億円 (▲15.5%)	
アジア	9,839億円 (▲15.5%)	11,638億円 (▲2.6%)	3,449億円 (▲12.3%)	3,931億円 (▲10.8%)	
その他地域	11,264億円 (+0.3%)	11,235億円 (+5.7%)	4,114億円 (▲13.2%)	4,741億円 (+27.9%)	
小計	114,008億円 (▲9.1%)	125,376億円 (▲0.3%)	40,235億円 (▲8.0%)	43,726億円 (▲1.0%)	
消去	▲28,228億円 -	▲33,944億円 -	▲10,242億円 -	▲12,136億円 -	
営業利益 (注1)	▲101億円 (-)	640億円 (▲86.6%)	175億円 (▲43.6%)	311億円 (▲78.0%)	▲600億円
日本	73億円 (▲94.0%)	1,212億円 (+10.0%)	231億円 (▲57.0%)	537億円 (▲36.0%)	
北米	▲85億円 (-)	▲62億円 (-)	▲110億円 (-)	▲21億円 (-)	
欧州	▲372億円 (-)	▲680億円 (-)	▲15億円 (-)	▲289億円 (-)	
アジア	270億円 (▲34.4%)	412億円 (▲39.6%)	110億円 (+26.8%)	87億円 (▲71.0%)	
その他地域	▲11億円 (-)	▲43億円 (-)	2億円 (▲98.0%)	111億円 (+155.5%)	
小計	▲126億円 (-)	840億円 (▲83.3%)	218億円 (▲48.8%)	425億円 (▲71.4%)	
消去	25億円 -	▲199億円 -	▲42億円 -	▲114億円 -	
経常利益	▲1,108億円 (-)	1,594億円 (▲70.5%)	▲329億円 (-)	434億円 (▲66.0%)	
親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益	▲2,502億円 (-)	51億円 (▲98.4%)	▲283億円 (-)	▲141億円 (-)	▲6,500億円
1株当たり当期(四半期)純利益	▲71.63円	1.42円	▲8.10円	▲3.98円	▲186.04円
潜在株式調整後1株当たり当期(四半期)純利益	-	1.42円	-	-	
為替レート					
ドル／円	149円	153円	154円	152円	149円
ユーロ／円	172円	165円	179円	163円	173円
設備投資 (注2)	3,493億円	3,809億円	1,172億円	1,501億円	5,600億円
減価償却費 (注2)	1,947億円	2,746億円	655億円	864億円	2,600億円
研究開発費	4,125億円	4,550億円	1,377億円	1,593億円	5,750億円
総資産	196,880億円	200,948億円	-	-	
純資産	53,240億円	62,285億円	-	-	
自己資本比率	24.9%	28.5%	-	-	
業績評価	減収減益	減収減益	減収減益	増収減益	

* () 内は対前年同期増減率

(注1) 本邦以外の地域に属する主な国又は地域は以下の通りである

- (1) 北米…米国、カナダ、メキシコ
- (2) 欧州…フランス、イギリス、スペイン、その他欧州諸国
- (3) アジア…中国、タイ、インド、その他アジア諸国
- (4) その他地域…大洋州、中近東、南アフリカ、メキシコを除く中南米

(注2) 設備投資と減価償却費は、ファイナンスリース関連の金額を含む

<2026年3月期 第3四半期決算 参考資料>（連結②）

小売販売台数及び生産台数

2026年2月12日
日産自動車株式会社

	当第3四半期累計実績 26年3月期	前第3四半期累計実績 25年3月期	当第3四半期実績 26年3月期	前第3四半期実績 25年3月期	当期予想 26年3月期 (修正あり)
グローバル販売台数（小売）					
日 本（軽を含む）	270千台（▲17.7%）	328千台（▲2.6%）	84千台（▲20.1%）	105千台（▲3.1%）	420千台
北 米	950千台（+1.0%）	940千台（+2.4%）	315千台（▲0.8%）	318千台（+9.8%）	1,300千台
（内 米国）	659千台（▲1.8%）	671千台（+1.3%）	214千台（▲3.7%）	222千台（+10.3%）	
欧 州	216千台（▲9.0%）	238千台（▲2.6%）	70千台（▲11.3%）	79千台（▲8.9%）	330千台
アジア（注1）	545千台（▲9.7%）	603千台（▲9.7%）	208千台（+7.6%）	193千台（▲16.0%）	
（内 中国）	457千台（▲8.0%）	497千台（▲9.1%）	178千台（+12.7%）	158千台（▲16.2%）	653千台
その他	277千台（▲3.8%）	288千台（+5.0%）	100千台（▲4.9%）	106千台（+1.0%）	(注2) 497千台
計	2,257千台（▲5.8%）	2,397千台（▲1.8%）	778千台（▲2.9%）	801千台（▲2.2%）	3,200千台
グローバル生産台数					
日 本	408千台（▲15.7%）	484千台（▲12.3%）	140千台（▲20.5%）	176千台（▲10.4%）	
北 米（注3）	840千台（▲3.9%）	873千台（▲4.4%）	265千台（▲4.6%）	277千台（▲7.9%）	
欧 州（注4）	200千台（▲1.6%）	203千台（▲16.9%）	73千台（+19.5%）	61千台（▲32.8%）	
アジア（注5）	568千台（▲13.0%）	653千台（▲10.1%）	215千台（+8.1%）	199千台（▲10.7%）	
その他（注6）	97千台（+10.3%）	88千台（▲11.6%）	30千台（+6.2%）	29千台（▲9.0%）	
計	2,112千台（▲8.2%）	2,301千台（▲9.2%）	723千台（▲2.6%）	742千台（▲12.0%）	2,900千台

*（ ）内は対前年同期増減率
* グローバル販売台数(小売)及びグローバル生産台数の中国・台湾については、1－12月ベースの数字
(注1) 大洋州を含む
(注2) アジア（除、中国）を含む
(注3) 米国、メキシコの生産台数
(注4) 英国の生産台数
(注5) 台湾、タイ、中国、インドの生産台数
(注6) 南アフリカ、ブラジル、エジプト、アルゼンチンの生産台数

	当第3四半期累計実績 26年3月期	前第3四半期累計実績 25年3月期	当第3四半期実績 26年3月期	前第3四半期実績 25年3月期
連結売上台数				
日 本	274千台（▲14.5%）	320千台（▲8.1%）	94千台（▲17.2%）	114千台（▲4.7%）
海 外	1,491千台（▲7.1%）	1,605千台（▲3.8%）	498千台（▲8.9%）	547千台（▲3.1%）
計	1,765千台（▲8.4%）	1,926千台（▲4.6%）	592千台（▲10.3%）	660千台（▲3.3%）
連結生産台数				
日 本	408千台（▲15.7%）	484千台（▲12.3%）	140千台（▲12.5%）	176千台（▲10.4%）
在外連結子会社	1,207千台（▲8.2%）	1,316千台（▲6.2%）	376千台（▲7.1%）	416千台（▲9.4%）
計	1,615千台（▲10.2%）	1,799千台（▲7.9%）	516千台（▲8.5%）	593千台（▲9.7%）

* 連結売上台数、連結生産台数は連結財務諸表のベースとなるものである

RE:NISSAN

2025年度第3四半期 決算報告

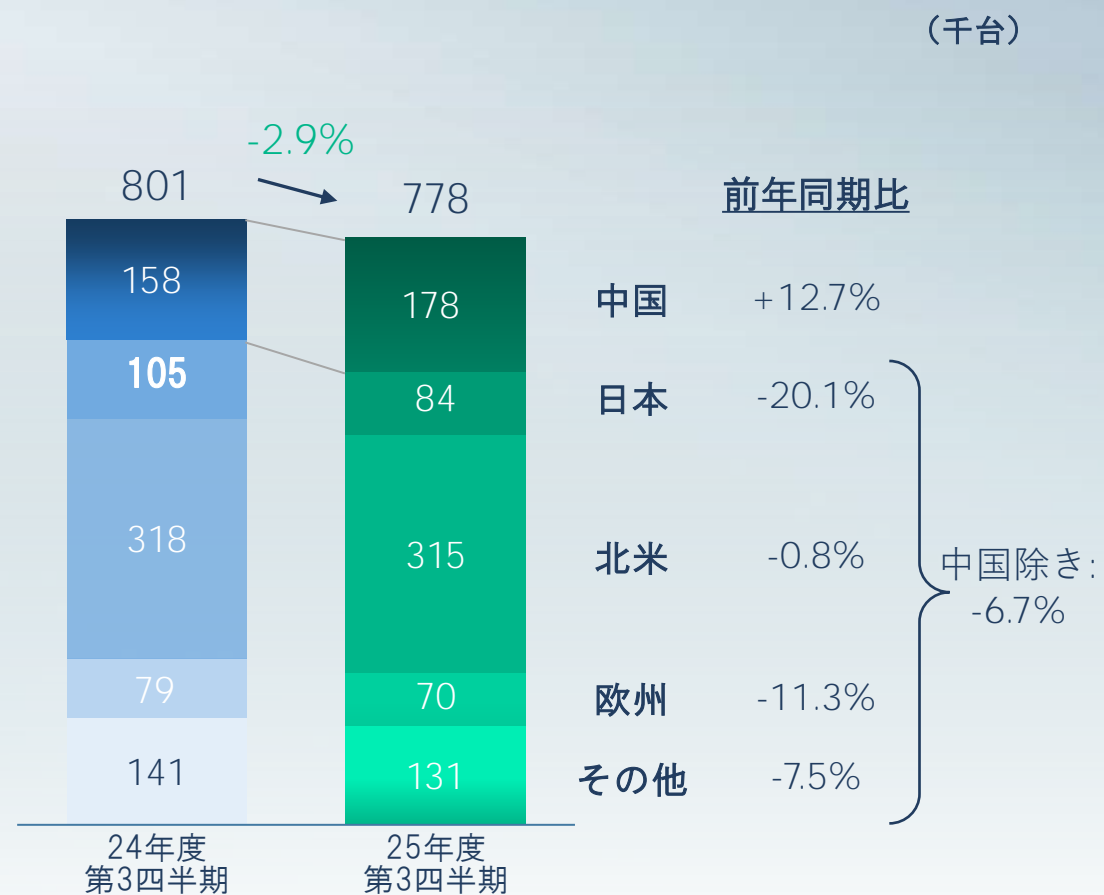
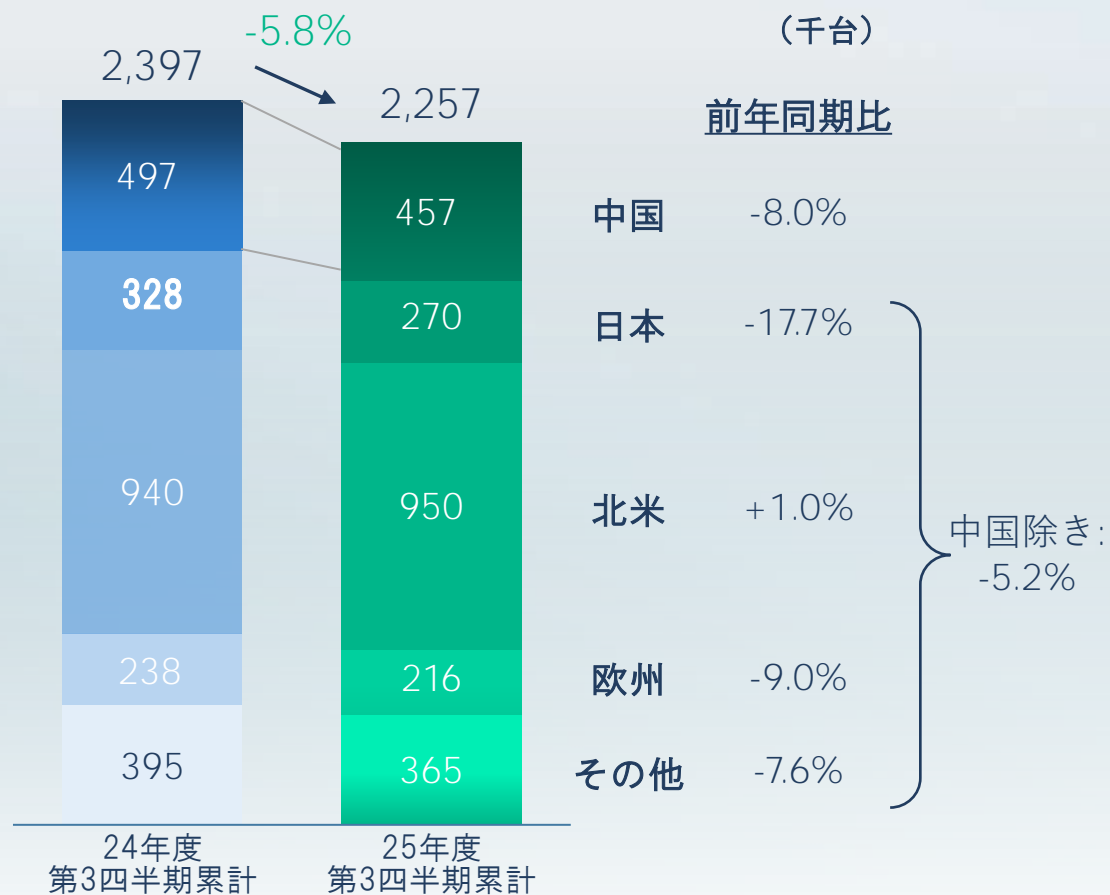
2026年2月12日



■ 2025年度第3四半期実績

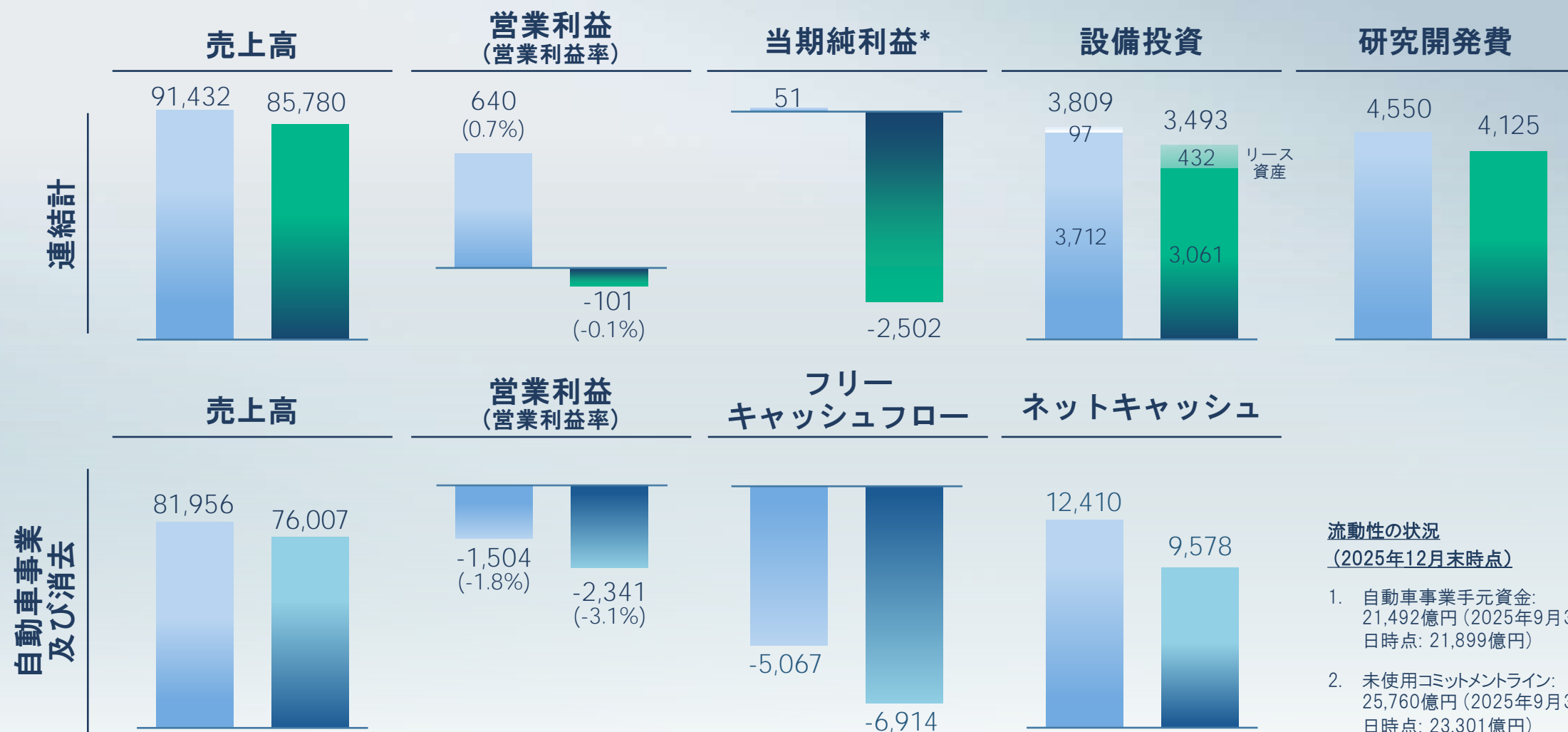


小売販売台数



25年度第3四半期累計 財務実績

■ 24年度 第3四半期累計 ■ 25年度 第3四半期累計(億円)



流動性の状況 (2025年12月末時点)

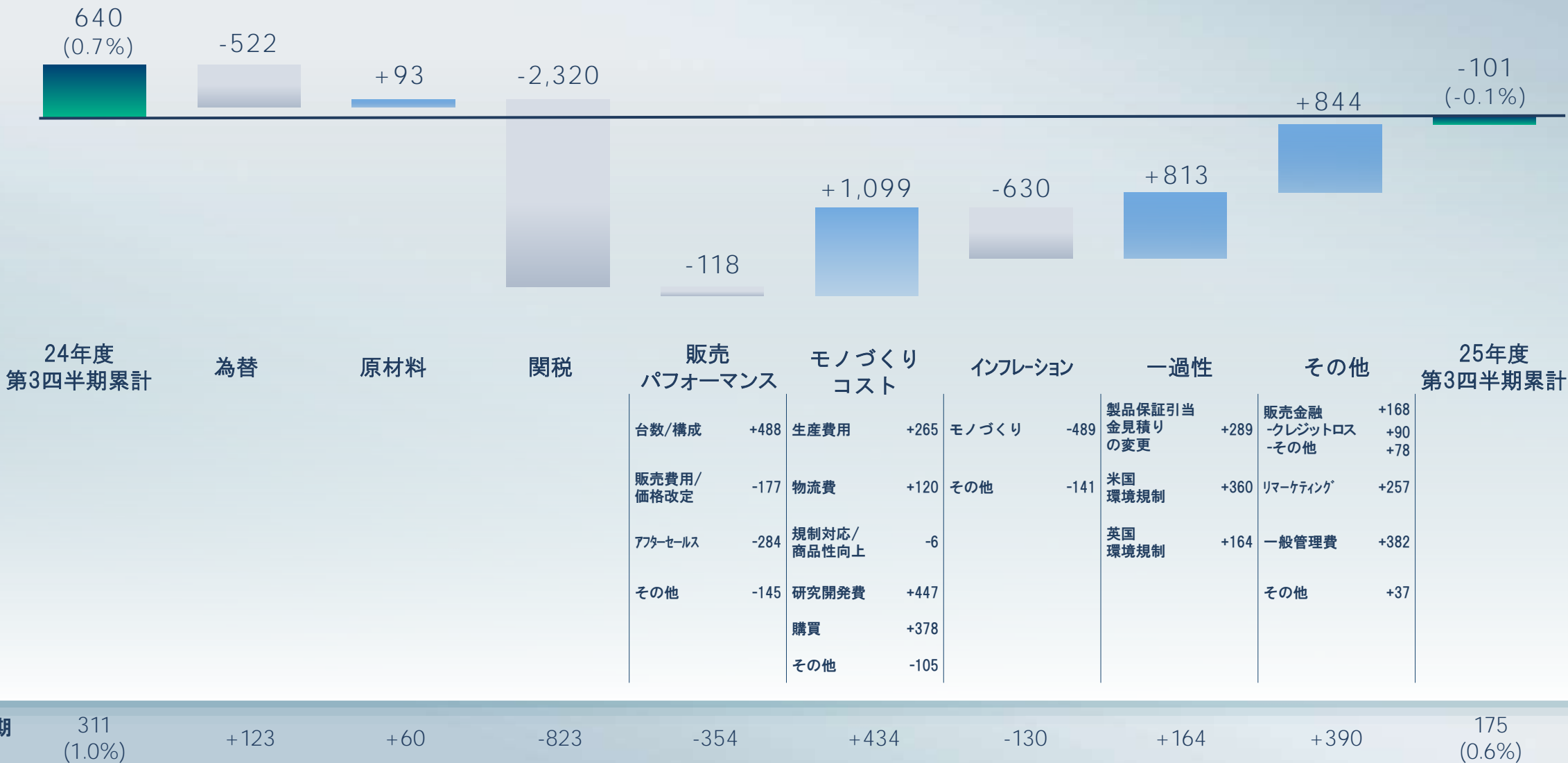
1. 自動車事業手元資金:
21,492億円 (2025年9月30
日時点: 21,899億円)
2. 未使用コミットメントライン:
25,760億円 (2025年9月30
日時点: 23,301億円)

*親会社株主に帰属する当期純利益

■ 営業利益増減分析

(億円)

25年度第3四半期累計実績 対前年



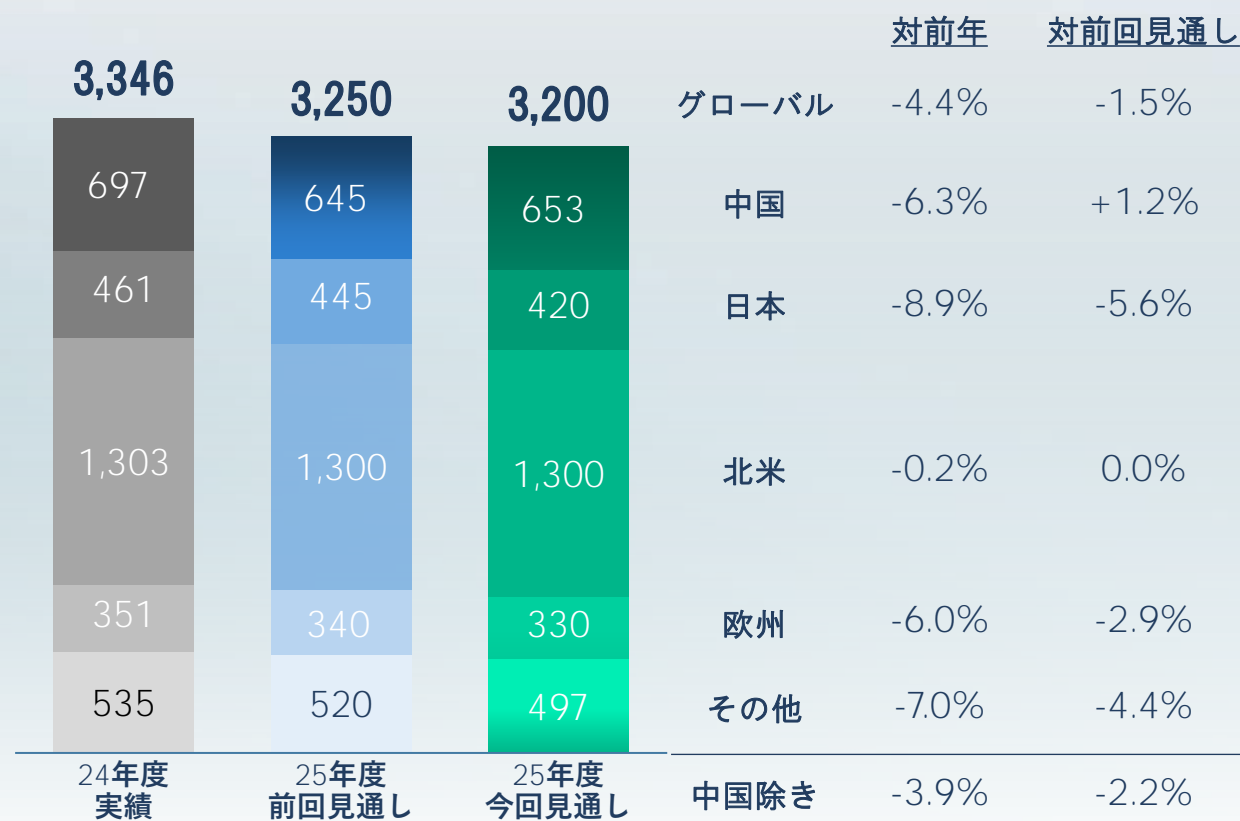
■ 2025年度見通し



2025年度台数見通し

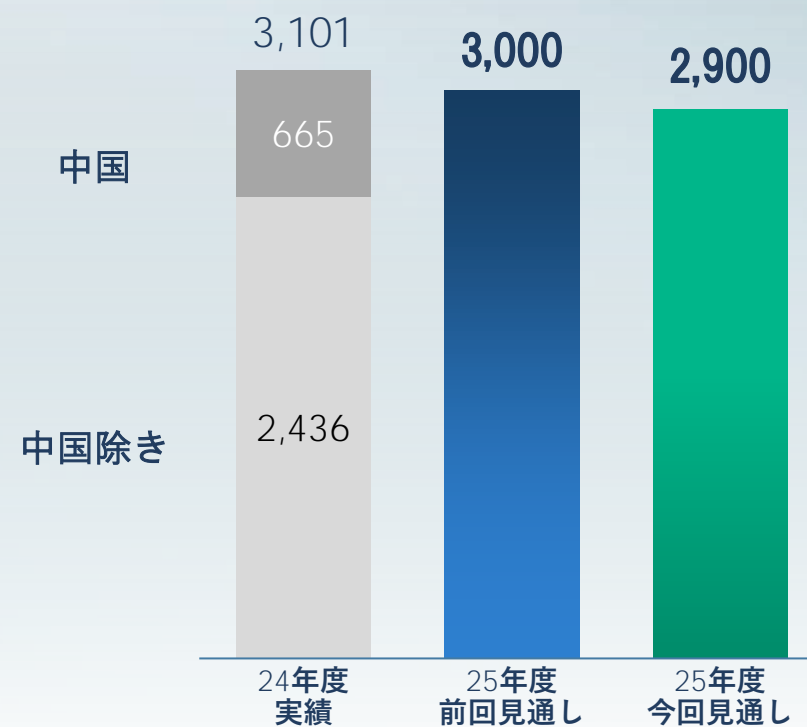
小売販売台数

(千台)



生産台数

(千台)



2025年度見通し

(億円)

	24年度 実績	25年度 前回見通し	25年度 見通し	対前年	対前回見通し
売上高	126,332	117,000	119,000	-7,332	+2,000
営業利益	698	-2,750	-600	-1,298	+2,150
営業利益率	0.6%	-2.4%	-0.5%	-1.1ポイント	+1.9ポイント
当期純利益*1	-6,709	未定	-6,500	+209	-
為替レート*2 (ドル/円)	153	146	149	-4	+3
(ユーロ/円)	164	168	173	+9	+5

*1 親会社株主に帰属する当期純利益

*2 為替レートは、通期平均値

■ 営業利益増減分析

(億円)

25年度見通し 対前年



	台数/構成	+770	生産費用	+450	モノづくり	-750	製品保証引当金見積りの変更	+289	販売金融	+150
	販売費用/価格改定	-870	物流費	+200	その他	-200	米国環境規制	+360	リマーケティング	+250
	アフターセールス	-300	規制対応/商品性向上	+50			英国環境規制	+164	一般管理費	+250
			研究開発費	+600					その他	-311
			購買	+700						
前回見通し (対前回見通し)	-1,150 (+800)	+50 (-50)	-2,750 (0)	+100 (-500)	+950 (+1,050)	-1,350 (+400)	+649 (+164)	+53 (+286)	-2,750 (+2,150)	

■ 実績サマリー



販売実績

- 厳しい市場環境において、第3四半期の販売は苦戦
- 米国では小売販売を重視し、フリート販売比を減少させたことにより、市場シェアが安定
- 日本と欧州では、弱含みの需要と競争激化の影響を受けた
- 中国は新型の新エネルギー車（NEV）の投入により、2025暦年で堅調に推移
- 第3四半期に投入した新型車により勢いを増していく

財務実績

- 第3四半期の営業利益は175億円となり、コスト削減が関税影響を吸収
- 各取り組みを厳格に実行し、固定費を削減（累計1,600億円超）
- 第2四半期比でフリーキャッシュフローが改善。運転資金の規律ある管理を継続
- Re:Nissan における資産の最適化の取り組みにより、ネットキャッシュは1兆円レベルを維持

見通し

- 通期のグローバル販売台数の見通しは320万台に修正。第4四半期は力強い着地を見込む
- Re:Nissan の着実な進捗により、2025年度の営業損失を600億円まで圧縮
- 下期の自動車事業フリーキャッシュフローはプラスに転じる見通し
- Re:Nissan の取り組みは着実に進捗

■ Re:Nissanの進捗



■ 変動費 - 決定と実行

RE:NISSAN

5,150 件のアイデアを創出

～2,400億円 想定効果額

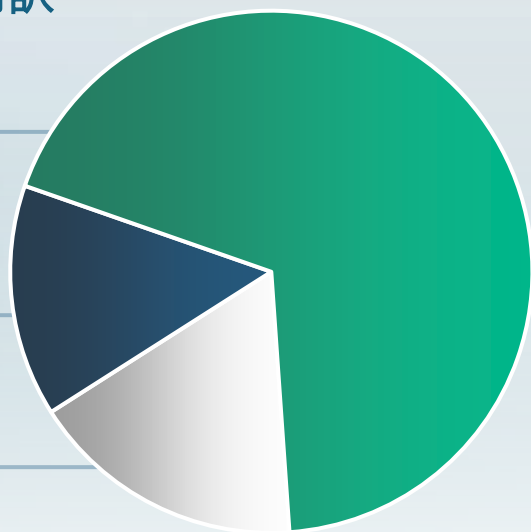
TdC (Total delivered Cost) の進捗

ソリューションの内訳

技術開発
3,530

生産・物流
740

その他 効率化
880

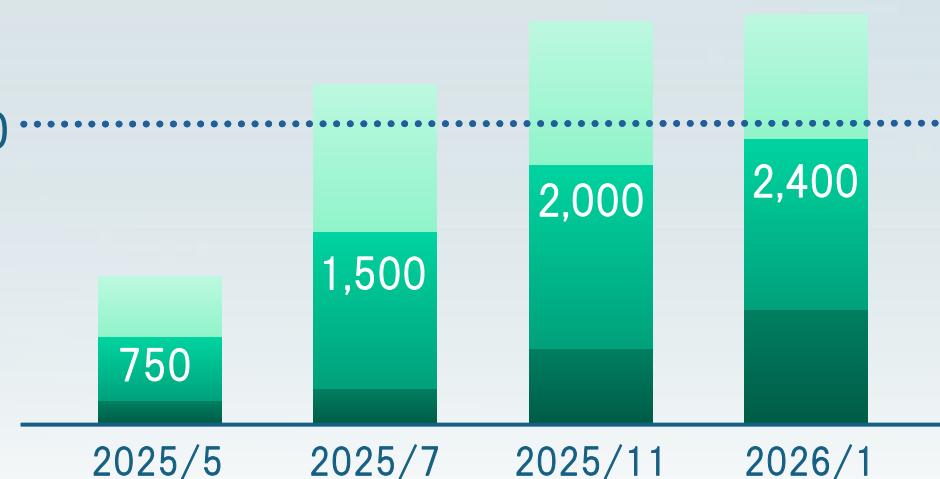


実行に向けた進捗

■ アイデア段階 ■ 検証段階 ■ 実行段階

(億円)

2,500



■ 固定費・その他 - 実行中の取り組み

RE:NISSAN

規律あるコストマネジメントと効率化



生産の再編

10か月で
7つの生産拠点について発表

7. ロスリン工場 南アフリカ

生産資産の売却を合意

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. アルゼンチン工場 | 4. 日産車体湘南工場 |
| 2. RNAIPL, インド工場 | 5. シバック工場 |
| 3. 追浜工場 | 6. COMPAS(コンパス)工場 |



削減、合理化

バリューチェーン全体を精査

25年度第3四半期累計

1,600億円 以上の固定費を削減
(上期:800億円)

具体的な取り組み

- 外部委託、マーケティング費用の効率化、シェアードサービスの活用促進が着実に進捗
- エンジニアリングコスト(時間当たり労務費)は、目標の20%削減に対して、15%まで進捗
- グローバル人員体制の最適化も着実に進捗

■ 継続的で確実な商品計画

RE:NISSAN

日本 | リーフ

約5,000台

1月末時点受注台数



北米カーオブザイヤー
ユーティリティ部門ファイナリスト

中国 | ティアナ ファーウェイ

10,000台

発売後1カ月
受注台数

日本 | ルークス

>40,000台

発売後累計受注台数

RJC カーオブザイヤー
グッドデザイン賞

米国 | セントラ

7,900台

1月販売台数
(対前年比30%増加)

北米カーオブザイヤー
ファイナリスト



■ 継続的で確実な商品計画

RE:NISSAN



日本 | エルグランド

最新の電動パワートレインを
搭載する4代目



米国 | QX65

スマーナ工場で生産
インフィニティブランドの自信と将来を示す



グローバル | フロンティア プロ
プラグインハイブリッド

中国で開発し、グローバルに輸出する
初のピックアップトラック



インド | グラバイト

インドのお客さまのためにインドで
生産する7シーターBセグメントMPV



オーストラリア | ナバラ

先進運転支援システムと、オセアニア市場向けに
最適化したサスペンションを採用



中国 | N6

東風日産独自の新しいエネルギー車技術
を採用した初のプラグインハイブリッドセダン

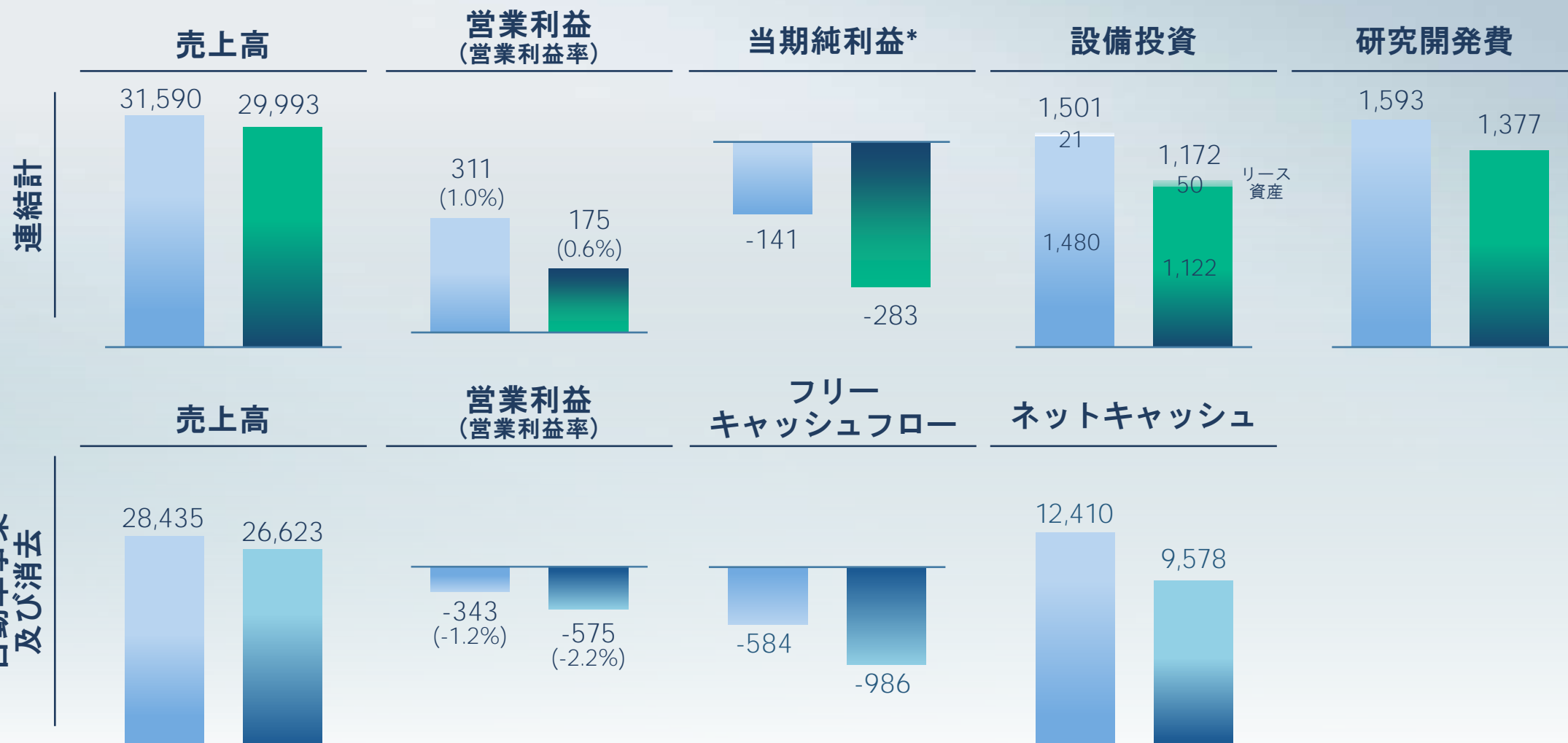
RE:NISSAN



： 參考資料

25年度第3四半期 財務実績

■ 24年度 第3四半期 ■ 25年度第3四半期（億円）



* 親会社株主に帰属する当期純利益

■ 営業利益増減分析

(億円)

25年度第3四半期実績 対前年



販売パフォーマンス		モノづくりコスト*		インフレーション		一過性		その他	
台数/構成	-129	生産費用	+87	モノづくり	-84	英国環境規制	+164	販売金融	+84
販売費用/価格改定	-114	物流費	+68	その他	-46			-クレジットロス	+81
アフターセールス	-115	規制対応/商品性向上	+5					-その他	+3
その他	+4	研究開発費	+219					リマーケティング	+45
		購買	+10.8					一般管理費	+149
		その他	-5.3					その他	+112

■ 営業利益増減分析

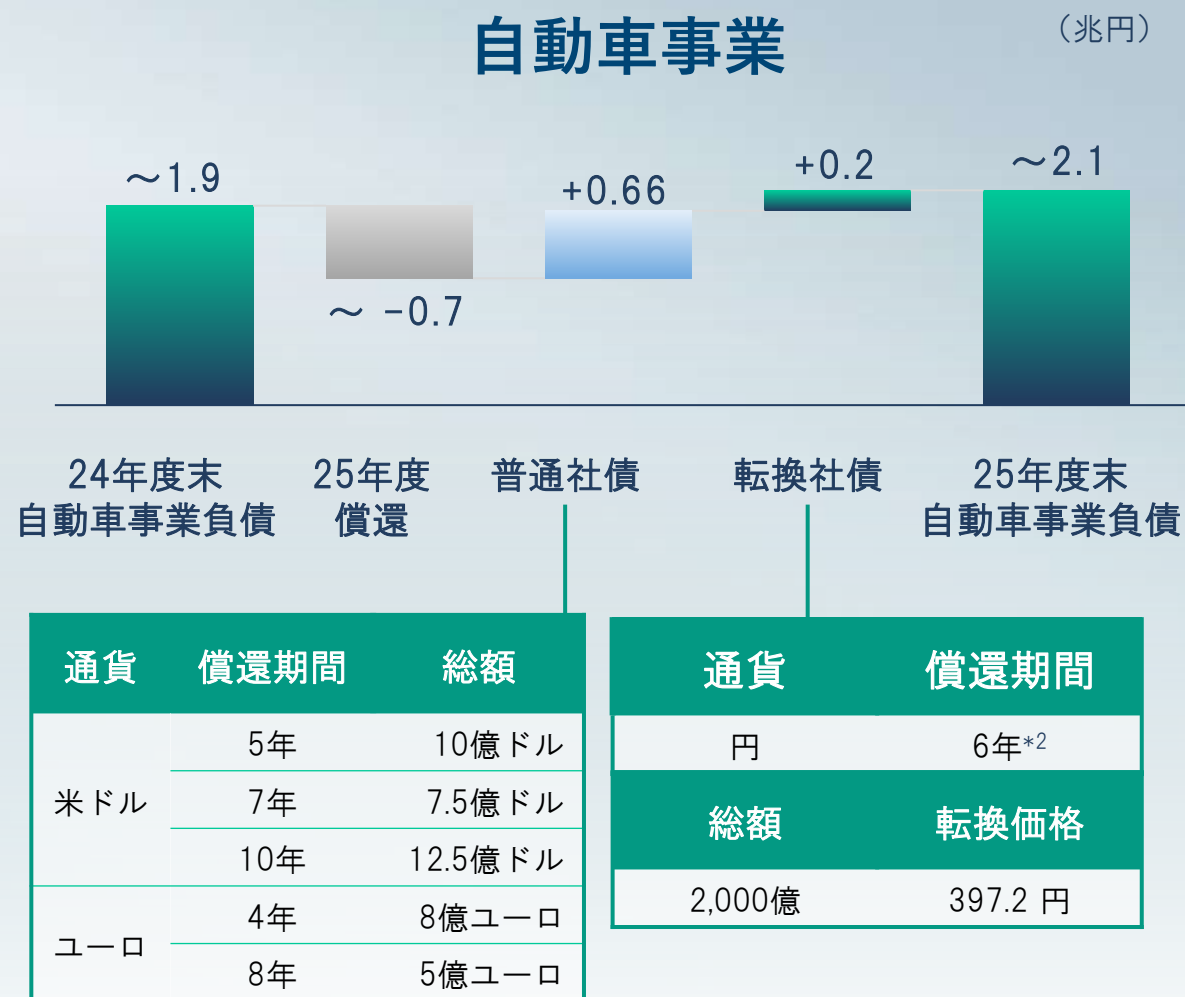
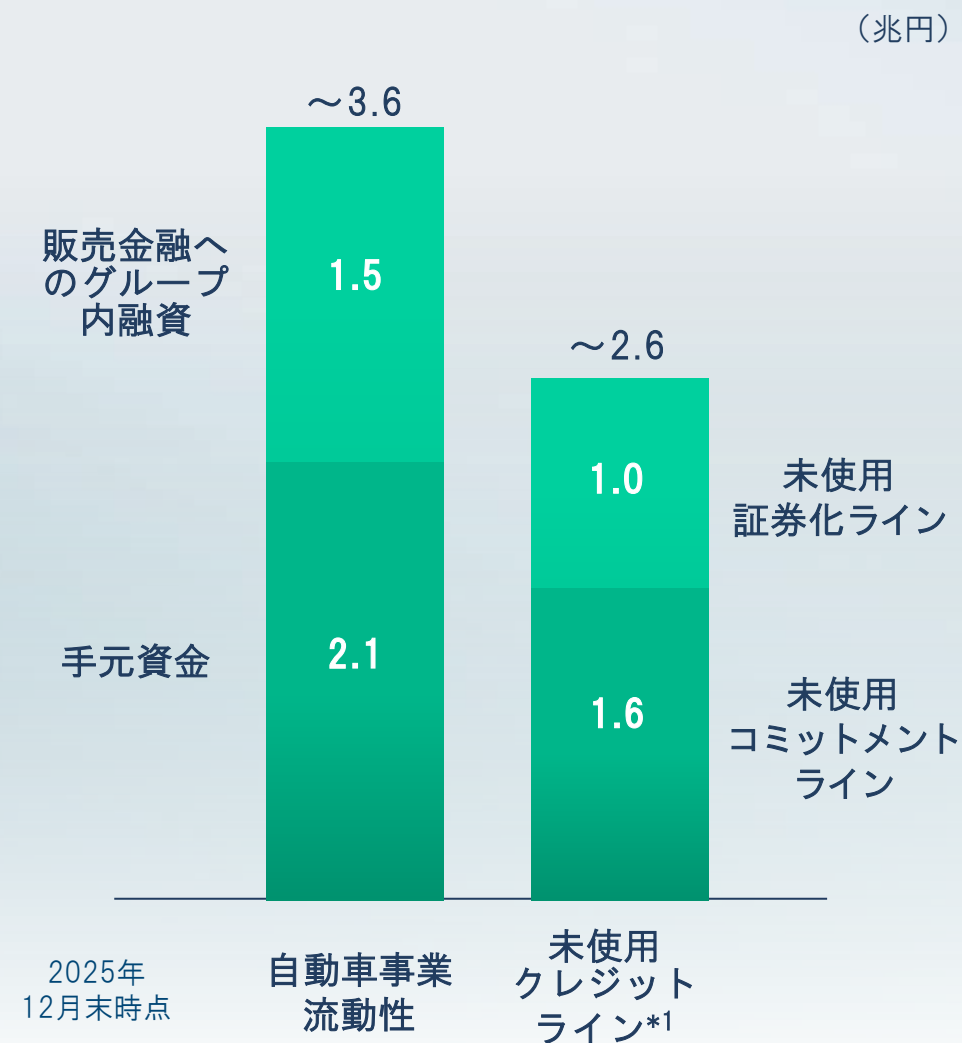
(億円)

25年度見通し 対前回見通し



販売 パフォーマンス		モノづくり コスト		インフレーション		一過性		その他	
台数/構成	+320	生産費用	+300	モノづくり	+400	英国 環境規制	+164	販売金融	+150
販売費用/ 価格改定	-570	物流費	+50					リマーケティング*	0
アフターセールス	-250	規制対応/ 商品性向上	+150					一般管理費	+50
		研究開発費	+450					その他	+86
		購買	+300						
		その他	-200						

資金調達および流動性の状況



*1 未使用証券化ラインは販売金融関連、未使用コミットメントラインの内訳は、自動車事業で6,000億円、販売金融で1兆円

*2 4年後から行使可能なプットオプションを含む

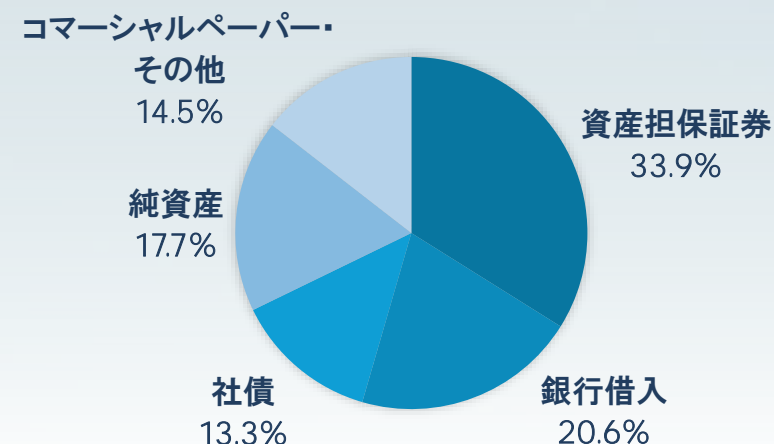
■ 販売金融

■ 24年度第3四半期累計 ■ 25年度第3四半期累計（億円）



資産調達方法（2025年12月末現在）

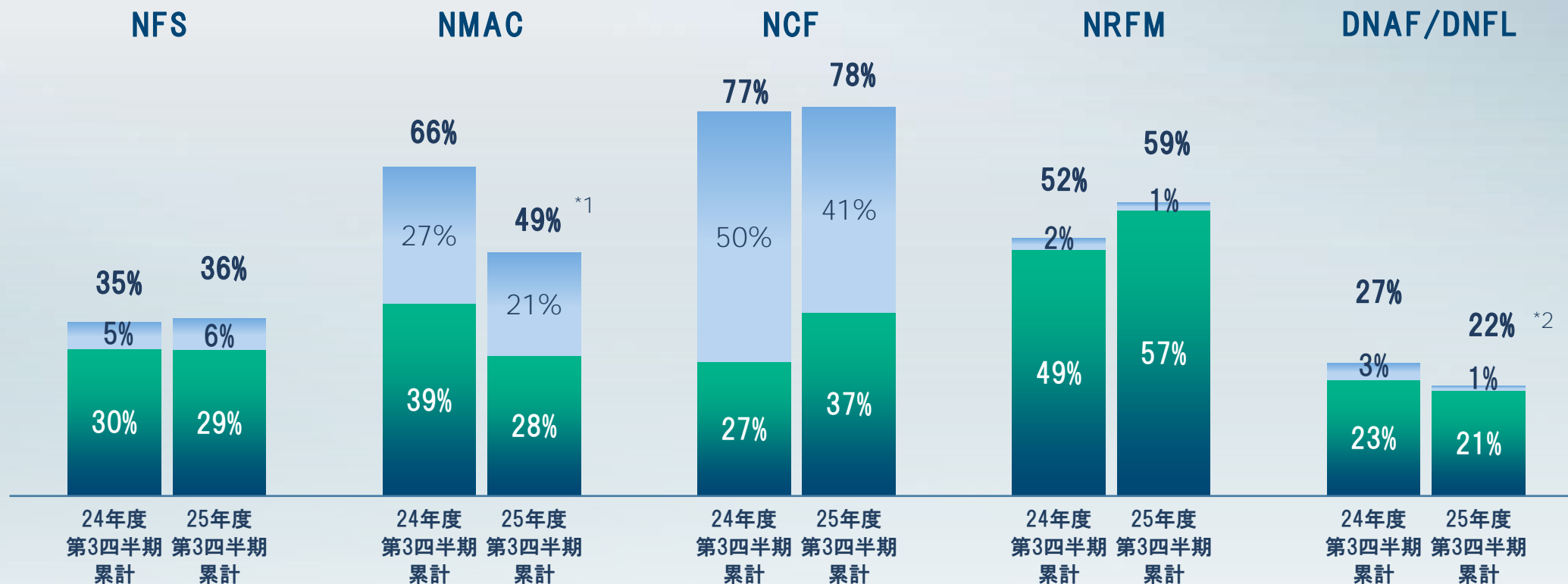
総資金調達金額：9兆5140億円



- 営業利益は、為替の影響を受けながらも、一過性の損失引当金の戻しにより、前年対比で増益
- クレジットロスの上昇は業界平均並み
- 多様な資金調達方法と強固な流動性及び自己資本を維持

ペネトレーション

リース リテール



NFS: 日産フィナンシャルサービス（日本）

NMAC: Nissan Motor Acceptance Company LLC（米国）

NCF: Nissan Canada Inc.の販売金融部門（カナダ）

NRFM: NR Finance Mexico（メキシコ）

DNAF: Dongfeng Nissan Auto finance（中国）

DNFL: Dongfeng Nissan Financial Leasing（中国）

*1 NMAC: ペネトレーションの低下は、市場競争の激化と変動型マーケティング費用の構成変化によるもの

*2 DNAF: ペネトレーションの低下は、市場競争激化の影響によるもの

■ ネット・クレジットロスレシオ

	NFS			NMAC			NCF			DNAF/DNFL		
	リース	リテール	合計	リース	リテール	合計	リース	リテール	合計	リース	リテール	合計
24年度 第3四半期累計	0.01%	0.06%	0.05%	0.42%	0.84%	0.69%	0.05%	0.14%	0.09%	1.06%	0.75%	0.82%
25年度 第3四半期累計	0.01%	0.06%	0.05%	0.48%	0.95%	0.77%	0.07%	0.18%	0.12%	3.29%	0.99%	1.48%
増減	0.00pt	0.00pt	0.00pt	+0.06pt	+0.11pt	+0.08pt	+0.02pt	+0.04pt	+0.03pt	+2.23pt ^{*1}	+0.24pt	+0.66pt

NFS: 日産フィナンシャルサービス（日本）

NMAC: Nissan Motor Acceptance Company LLC（米国）

NCF: Nissan Canada Inc.の販売金融部門（カナダ）

DNFL: Dongfeng Nissan Financial Leasing（中国）

DNAF: Dongfeng Nissan Auto finance（中国）

*1 DNAF/DNFLのリース・クレジットロスの上昇は、一社のフリートによるもの

■ 営業利益・資産

	NFS (億円)		NMAC (百万ドル)		NCF (百万カナダドル)		NRFM (百万メキシコペソ)		DNAF/DNFL (百万人民元)	
	資産	営業利益	資産	営業利益	資産	営業利益	資産	営業利益	資産	営業利益
24年度 第3四半期累計	14,765	272	40,740	652	6,953	160	121,123	3,544	35,897	971
25年度 第3四半期累計	14,686	236	39,795	735	7,820	185	140,698	4,109	31,233	589
増減	-79	-36	-945	+83	+867	+25	+19,575	+564	-4,664	-382 ^{*1}

NFS: 日産フィナンシャルサービス（日本）
 NMAC: Nissan Motor Acceptance Company LLC（米国）
 NCF: Nissan Canada Inc.の販売金融部門（カナダ）

NRFM: NR Finance Mexico（メキシコ）
 DNFL: Dongfeng Nissan Financial Leasing（中国）
 DNAF: Dongfeng Nissan Auto finance（中国）

*1 DNAF/DNFL営業利益の減少は、主に小売売上の減少とペネトレーションの低下に伴う資産の減少によるもの

財務実績

(億円)

	24年度 第3四半期累計	25年度 第3四半期累計	増減	24年度 第3四半期	25年度 第3四半期	増減
売上高	91,432	85,780	-5,652	31,590	29,993	-1,597
営業利益	640	-101	-741	311	175	-136
営業利益率	0.7%	-0.1%	-0.8 ポイント	1.0%	0.6%	-0.4 ポイント
営業外損益*1	954	-1,007		123	-504	
経常利益	1,594	-1,108	-2,702	434	-329	-763
特別損益*2	-658	-973		-404	463	
税金等調整前当期純利益	936	-2,081	-3,017	30	134	+104
税金費用	-771	-359		-159	-385	
少数株主利益*3	-114	-62		-12	-32	
当期純利益*4	51	-2,502	-2,554	-141	-283	-142
為替レート（ドル/円）	153	149	-4	152	154	+2
（ユーロ/円）	165	172	+7	163	179	+16

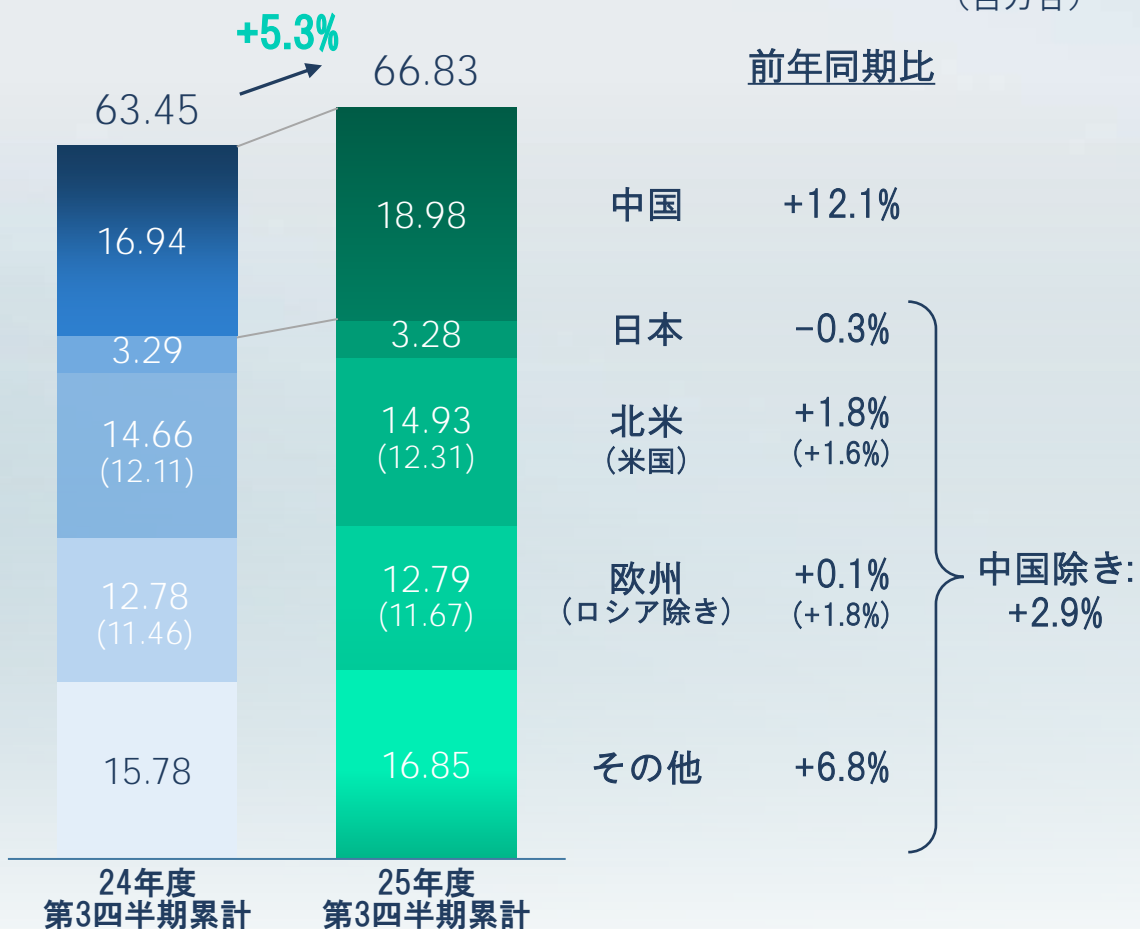
*1 持分法による投資損益 425億円（24年度第3四半期累計）、-377億円（25年度第3四半期累計）を含む *2 25年度第3四半期累計 減損損失：806億円

*3 非支配株主に帰属する当期純利益 *4 親会社株主に帰属する当期純利益

25年度第3四半期累計 販売実績

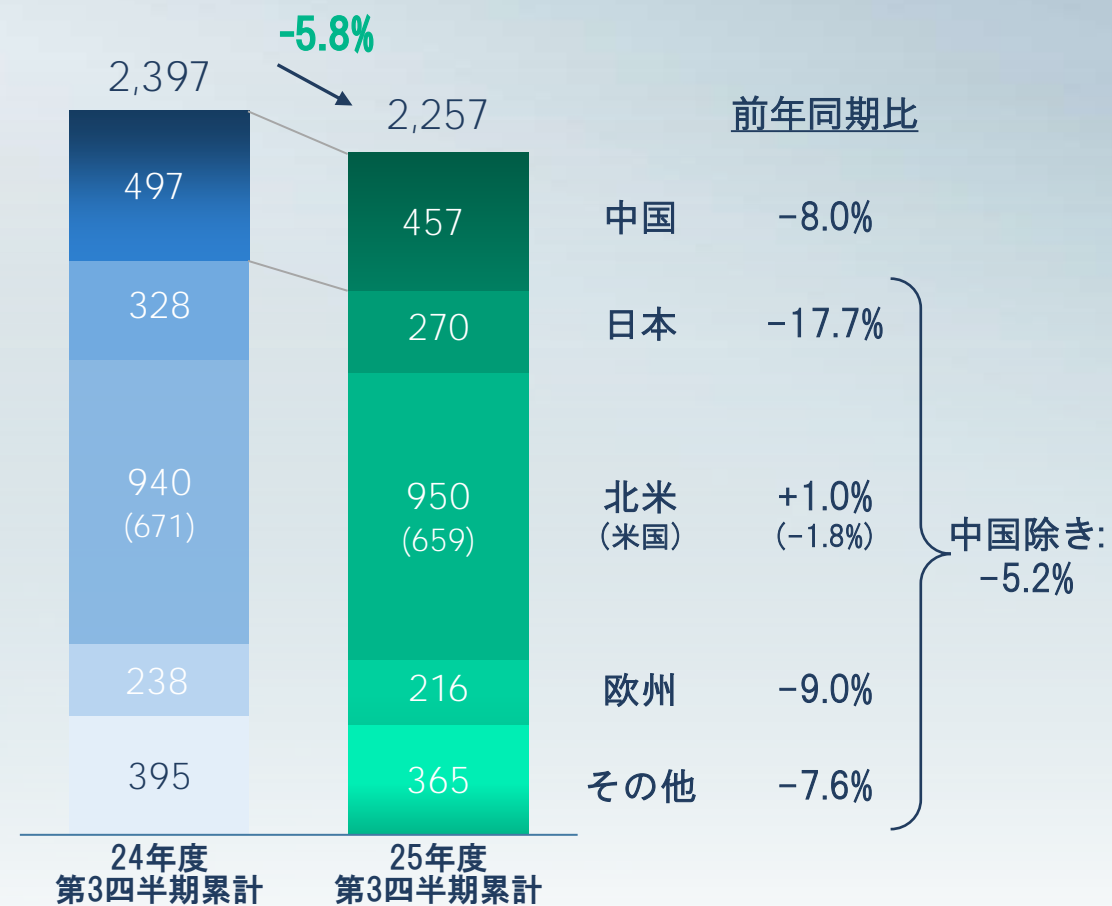
全需

(百万台)



小売販売台数

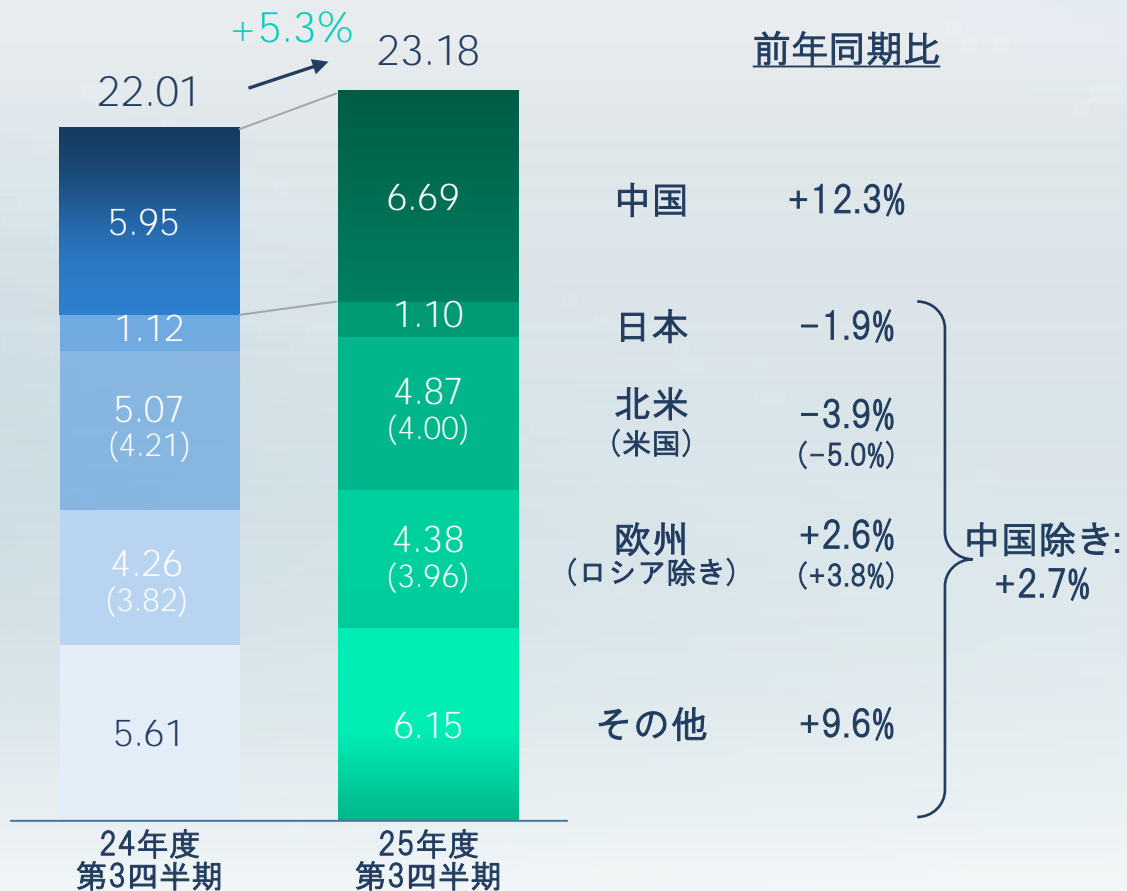
(千台)



25年度第3四半期 販売実績

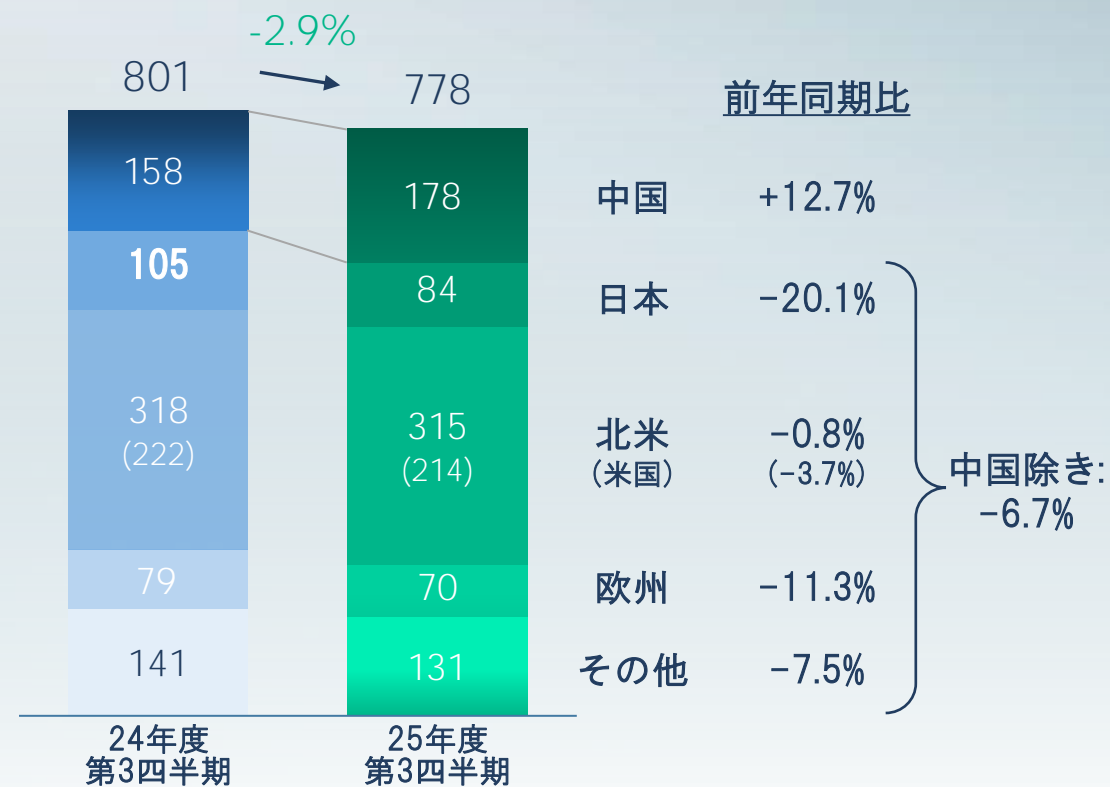
全需

(百万台)



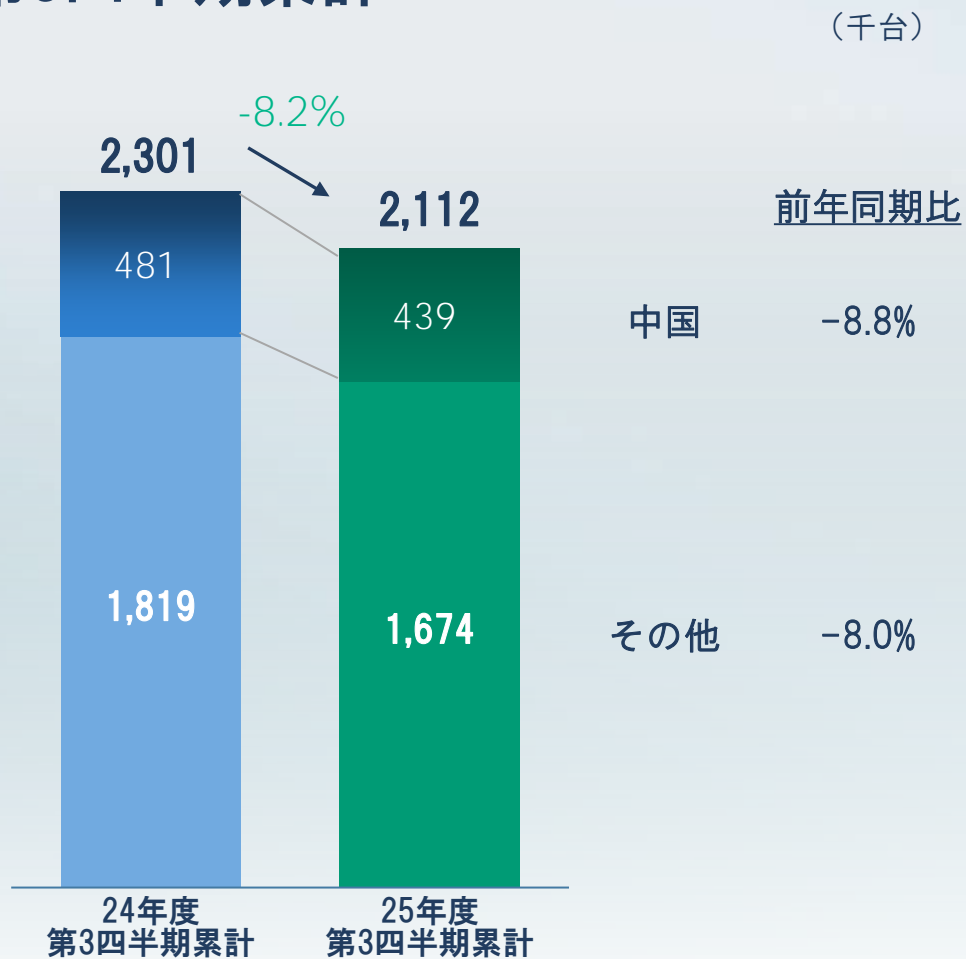
小売販売台数

(千台)

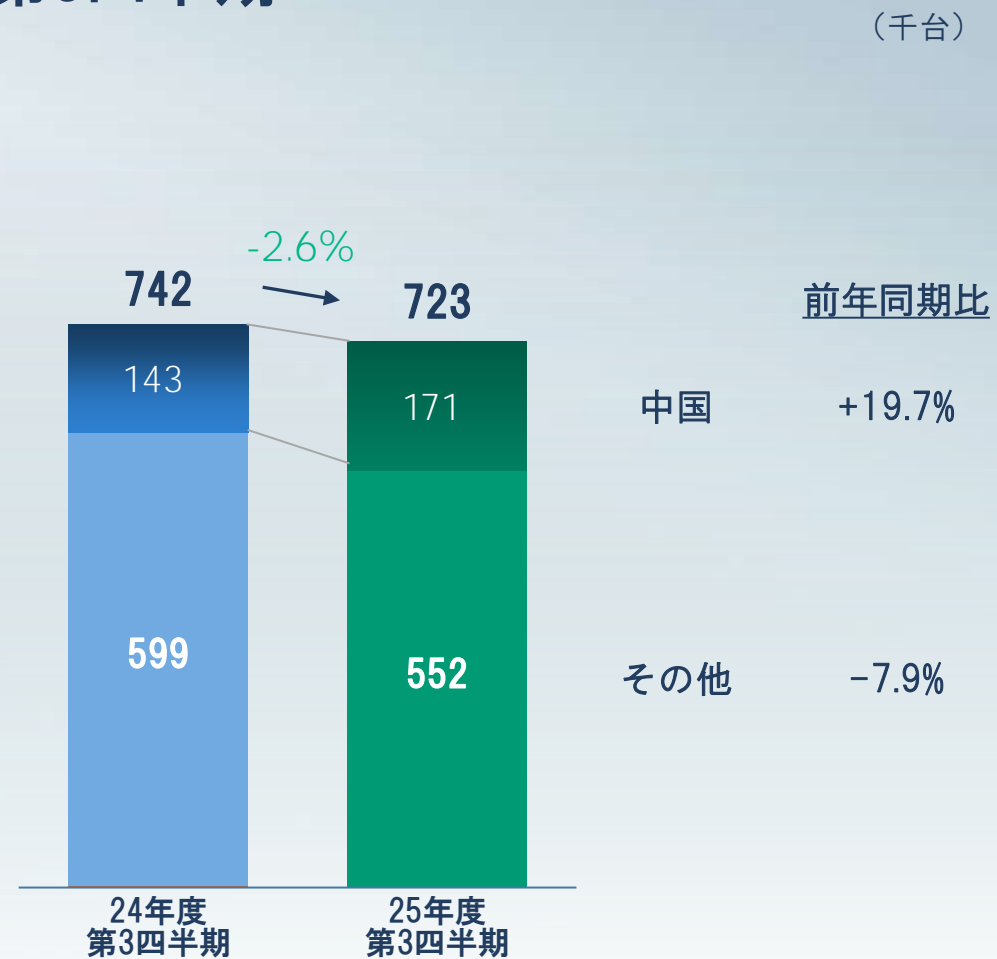


生産台数

第3四半期累計



第3四半期

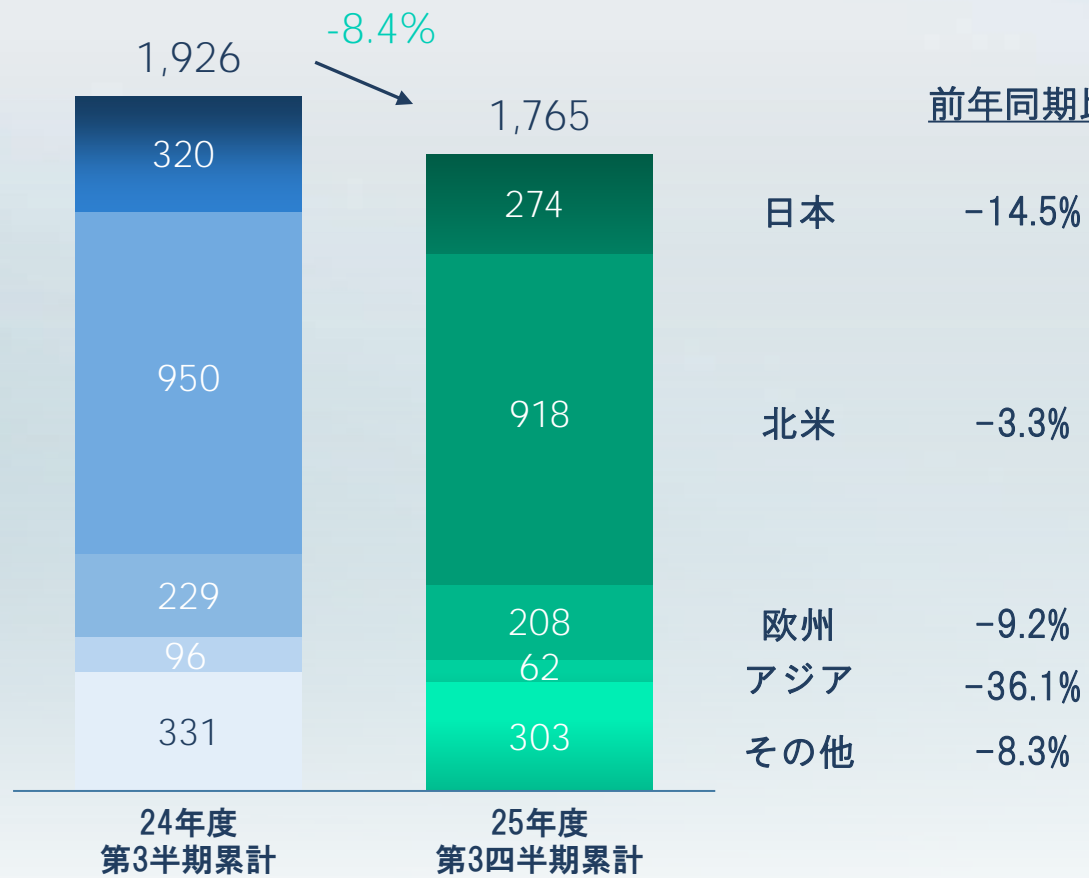


■ 連結売上台数

第3四半期累計

(千台)

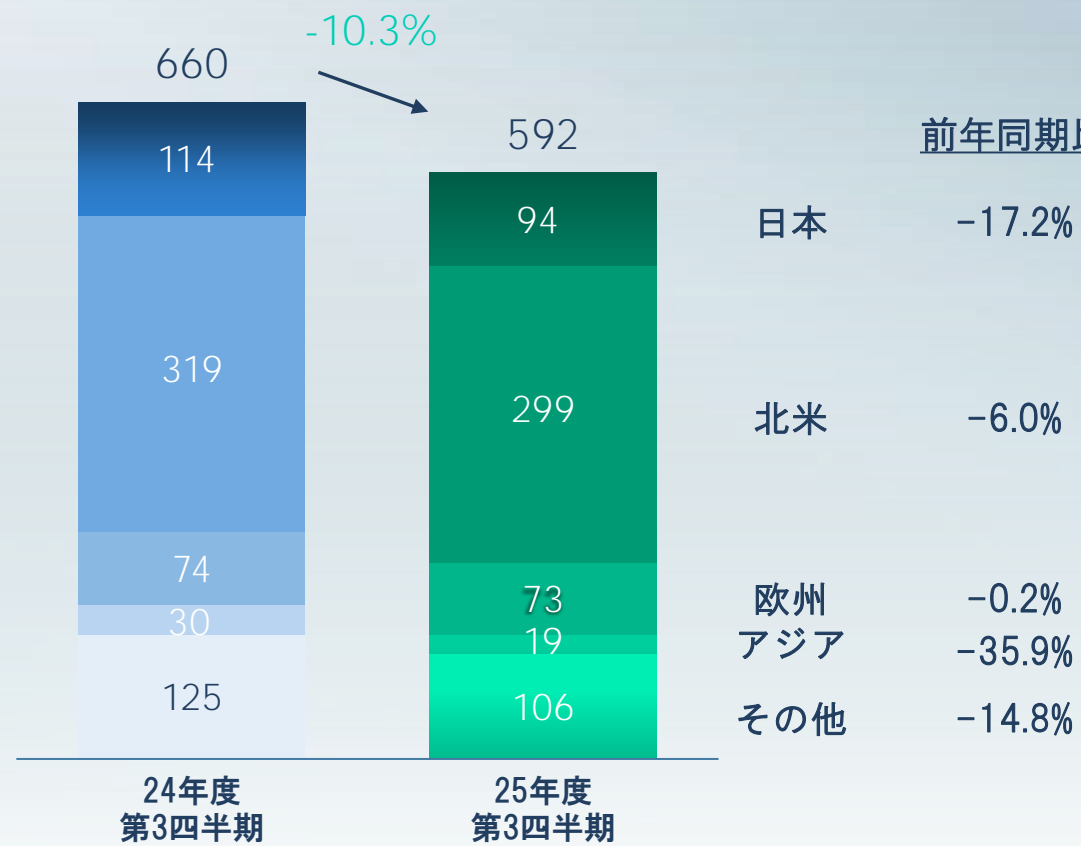
前年同期比



第3四半期

(千台)

前年同期比



■ 営業利益増減分析 為替

為替	24年度 第3四半期累計 レート	25年度 第3四半期累計 レート	営業利益影響 (億円)
米ドル	152.6	148.7	-192
メキシコペソ	8.2	7.9	70
インドルピー	1.8	1.7	53
中国人民元	21.0	20.8	36
英ポンド	195.5	199.0	24
豪ドル	100.8	96.7	-32
タイバーツ	4.3	4.6	-68
アルゼンチンペソ	0.2	0.1	-7.6
カナダドル	110.9	107.3	-98
トルコリラ	4.6	3.7	-189
その他	--	--	-50
合計	--	--	-522

為替	24年度 第3四半期 レート	25年度 第3四半期 レート	営業利益影響 (億円)
米ドル	152.4	154.1	78
英ポンド	195.4	205.0	22
インドルピー	1.8	1.7	18
カナダドル	109.0	110.5	13
ブラジルリアル	26.1	28.5	12
ユーロ	162.6	179.4	-15
タイバーツ	4.5	4.8	-31
中国人民元	20.9	21.7	-44
トルコリラ	4.4	3.7	-63
メキシコペソ	7.6	8.4	-75
その他	--	--	208
合計	--	--	123

■ 営業利益増減分析 販売パフォーマンス

(億円)

25年度 第3四半期累計

25年度 第3四半期

台数・構成

	台数*1	構成	販売奨励金*2	合計
日本	-78	-48	+39	-87
米国	-762	+415	+566	+219
欧州	-259	+79	+225	+44
メキシコ・カナダ	+24	-76	-25	-77
その他	-325	+628	+87	+390
合計	-1,400	+998	+890	+488

	台数*1	構成	販売奨励金*2	合計
日本	-27	-47	+17	-57
米国	-457	+132	+332	+7
欧州	+0	+50	+27	+77
メキシコ・カナダ	+39	-50	-6	-17
その他	-252	+30	+83	-139
合計	-697	+115	+453	-129

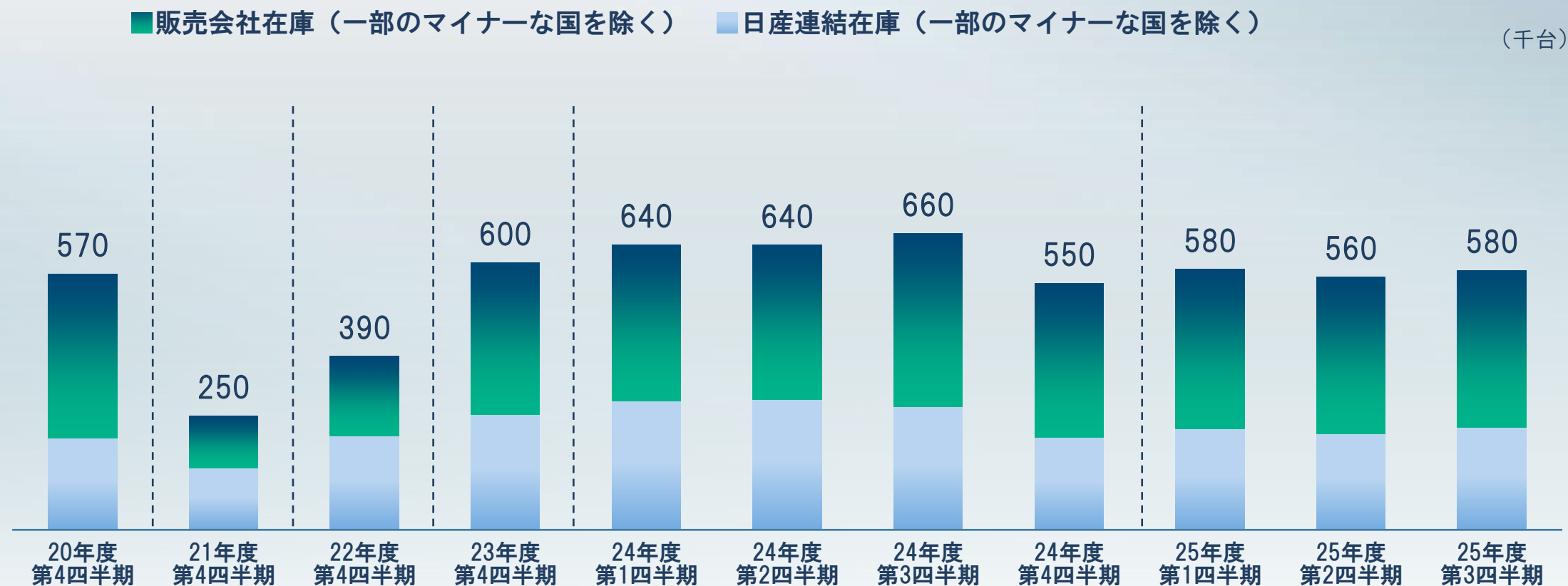
販売費・
価格改定

	販売奨励金*3/ 価格改定	その他	合計
日本	+42	+35	+77
米国	-722	+317	-405
欧州	-161	+82	-79
メキシコ・カナダ	-189	+60	-129
その他	+267	+92	+359
合計	-763	+585	-177

	販売奨励金*3/ 価格改定	その他	合計
日本	+17	+5	+22
米国	-354	+159	-195
欧州	-66	+27	-39
メキシコ・カナダ	-80	+20	-59
その他	+107	+50	+157
合計	-375	+261	-114

*1 カントリーミックスを含む *2 台数・構成による販売奨励金の増減 *3 台当たりの販売奨励金増減の影響

在庫状況（中国合併会社除く）



*25年度第2四半期の数値に誤りがあったため修正しております

自動車事業フリーキャッシュフロー

25年度	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第3四半期 累計	(億円)
PL項目による現金収支	-1,321	-519	+102	-1,739	
運転資本	-1,257	-322	+715	-864	
買掛金・売掛金	-1,541	-230	+793	-978	
在庫	+284	-92	-78	+114	
税金・その他営業活動	-685	-354	-1,773	-2,812	
営業活動によるキャッシュフロー	-3,263	-1,196	-956	-5,415	
設備投資*	-1,386	-1,250	-1,057	-3,693	
その他	+744	+423	+1,027	+2,194	
自動車事業フリーキャッシュフロー	-3,905	-2,023	-986	-6,914	
24年度	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第3四半期 累計	
自動車事業フリーキャッシュフロー	-3,028	-1,456	-584	-5,067	

*ファイナンス・リース関連の投資は含まれない

■ 事業セグメント別 ネットキャッシュ

(億円)

2025年3月31日時点

2025年12月31日時点

	自動車事業 及び消去	販売金融事業	合計	自動車事業 及び消去	販売金融事業	合計
第三者借入	19,476	61,522	80,999	26,789	64,309	91,099
販売金融へのグループ内融資（ネット）	-12,863	12,863	0	-14,875	14,875	0
手元資金	21,598	377	21,975	21,492	629	22,121
ネットキャッシュ	14,984	-74,008	-59,023	9,578	-78,556	-68,978

自動車事業ネットキャッシュ及びフリーキャッシュフロー

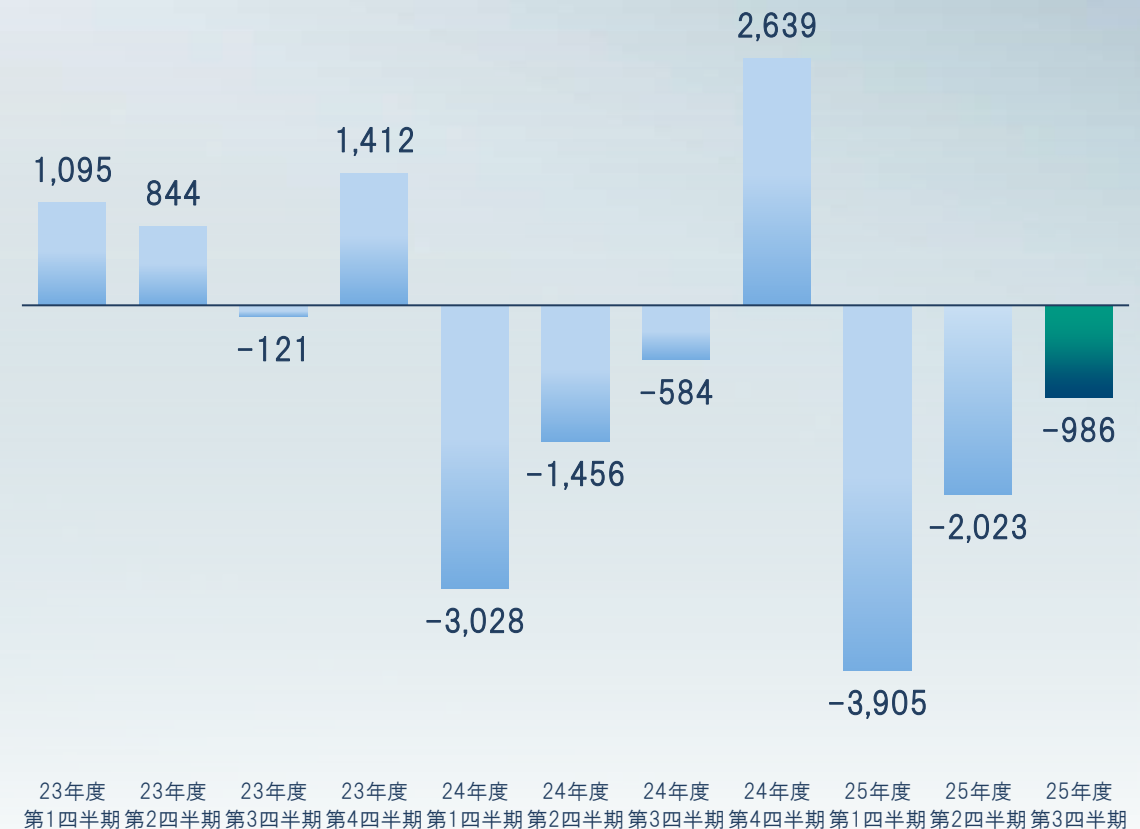
自動車事業ネットキャッシュ

(億円)



自動車フリーキャッシュフロー

(億円)



自動車事業 ネットキャッシュ変動分析



*設備投資:ファイナンス・リース関連の投資は含まれない

本資料に記載されている将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいており、リスクと不確実性を含んでいます。従いまして、今後の当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向、為替の変動等により、実際の業績がこれらの記述と大きく異なる可能性があることをご承知おきください。